# 第１回与謝野町総合計画審議会 会議報告書

**日　時**　　令和４年６月７日（火）午後７時 30 分～午後９時 40 分

**場　所**　　岩滝保健センター　会議室１・2、機能訓練室

**出　席**（敬称略）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 谷口　知弘 | 辻村　謙一 | 木村　順一 | 塩野　浩士 |
| 太田　　豊 | 安達　幸三 | 中田麻由美 | 杉本　弘治 |
| 植田友香理 | 森垣　和哉 | 樋口　　潔 | 川邊　　真 |
| 細井　昭男 | 井上　　豊 | 長谷川　達 | 高岡　知子 |
| 井上　重子 | 茂龍　美夫 | 佐賀　義之 | |

**欠　席**（敬称略）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 糸井　恵美 | 関野　宅矢 | 濱田　祐太 | 市川　孝雄 |

**事務局**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 企画財政課 小池課長 | 同 小谷主幹 | 同 井上係長 | 同 松本主任 |

**傍聴者**　　２名

**«会議の要点»**

- 互選により、会長に谷口知弘委員、副会長に佐賀義之委員を選任
- 総合計画の概要と総合計画審議会の役割について確認
- 第２次総合計画・後期基本計画策定方針について確認
- 「まちの魅力」「このまちに暮らして感じる幸せ」をテーマにワークショップを実施

**会議要旨**　　以下のとおり

**開会**

○　小池課長の進行により会議を開会。

**１．町長あいさつ**

（山添町長）みなさん、こんばんは。本日は第１回目の与謝野町総合計画審議会への参加をお願いしたところ、大変お忙しいところお集まりいただき感謝申し上げます。また、このたびの委員の就任についてご快諾いただき、会議にご参画いただけますこと、うれしく思っております。本審議会については、住民の皆様方の立場に立って、また住民の皆様方が主人公であるまちをつくっていくため、町の最上位計画の総合計画を定めてきました。このたび、委員の皆様方には第２次

総合計画・後期基本計画の策定をお願いしていくことになりますが、各界でご活躍の皆様方には、日常生活や活動の中で様々な声に接しておられるのではないかと思っております。そのような声をこれからの計画づくりに生かしていくためには、この会議体の中で皆様方が自由闊達に意見を交わしていただくということが極めて重要であると考えています。そのような会議になることを祈念しますとともに、事務局においてもそういった環境づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。第 2 次総合計画・基本計画について振り返りますと、平成 28 年度と 29 年度に約 2,000 人の町民の皆様方の参画をいただく中で声を集め、「みらい・みんな・みえる」をコンセプトに計画の策定に取り組んだところです。このたび後期基本計画の策定になるわけですが、特に過去 2 年においては新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会の状況が大きく変化をしてきたものと考えています。そのような変化を私たち一人ひとりが、これからの議論にどのようにつなげていくのか、ということも非常に重要な視点になろうか思っております。ぜひ、この 2 年間の社会情勢の変化の中で、皆様方が受け止められたことを念頭に置いていただきながら、ポストコロナ社会を見据えた、新たな後期基本計画の策定をお願いしたいと思います。ぜひ、有益な議論を交わしていただき、それがこれからのまちの骨格になっていくということを共有していただければと考えております。わたしたちとしましても、企画財政課を中心に、皆様の議論が活発になるよう支えさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

**2．自己紹介**

○　出席委員から自己紹介を行い、所属・氏名・今の気持ちが述べられた。

**3．会長・副会長互選**

○　与謝野町総合計画審議会条例第 4 条第 2 項「会長及び副会長は、委員が互選する。」の規定に基づき、正副会長を選任するにあたり委員に意見を伺ったところ発言がなかったことから、事務局提案を諮り「異議なし」との発言があったため、事務局から、会長に谷口知弘委員、副会長に佐賀義之委員を推薦した。

＜推薦理由＞

・　谷口委員：第 5 期総合計画審議会からの引継事項であった有識者枠の参画であることに加え、町と包括連携協定を締結する福知山公立大の教授で、かつ昨年度実施された「よさの地域デザイン会議」のファシリテーターとしての実績があるため。

・　佐賀委員：町内 24 区の区長で組織される区長連絡協議会会長であり、住民代表として適任であるため。

○　両名の推薦に「異議なし」とのことであったため、両名に意思を確認したところ快諾が得られた。

○　正副会長就任あいさつは以下のとおり。

（谷口会長）会長を仰せつかりました福知山公立大学の谷口と申します。昨年度、公共施設の在り方を考える「よさの地域デザイン会議」の進行役を務めさせていただきました。第 4 期総合計画審

議会の会長であった同僚の杉岡先生からの紹介で与謝野町と関わるご縁をいただくことになった。今回このような役をいただくとは夢にも思っていませんでしたが、お声がけいただき光栄に感じています。皆様は当たり前のように感じておられるかも分かりませんが、これだけの町民の皆さんとつくった総合計画は先進的な取り組みで、その思いが引き継げるか不安もありますけれども、皆さんと一緒に、笑顔で未来を描いていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

（佐賀副会長）24 区の中でも一番小さな区の香河区からまいっております。自己紹介をうかがっていますと、町内からいろんな立場の方にお集まりいただいていることが分かり、いろんなご意見を聞かせていただきながら、総合計画をつくっていくことができるのではと心強く思っております。谷口先生から笑顔でとありましたので、私も笑顔で務めてまいりたいと思います。皆様方の活発な意見をいただきながら良い計画ができあがるよう、ご協力のお願いを申し上げまして、就任のあいさつとさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

**4. 総合計画と総合計画審議会について**

○　議長を谷口会長に交代。

○　事務局から、別紙「説明スライド」にもとづき説明を行った後、質疑応答を実施。

＜質疑応答＞

・　前期基本計画の内容や成果がわかる資料がいただきたい。

→　第 5 期総合計画審議会において前期基本計画に掲げるすべての施策について評価を行った。前期基本計画の振り返りについては次回会議で実施したいと考えている。次回会議までに、前期基本計画の施策評価シートを事前配布させていただく。

**5. 第 2 次与謝野町総合計画・後期基本計画について**

○　事務局から、別紙「説明スライド」及び「第 2 次与謝野町総合計画・後期基本計画策定方針」にもとづき説明を行った後、質疑応答を実施。

＜質疑応答＞

・　タウンミーティング「よさのみらい会議」の主催はどこになるのか？

→　与謝野町総合計画審議会が主催となる。町民の皆さんの声を聴く機会として、審議会の皆さんにもご参画いただきたい。

・　みらい会議の開催時間帯は？

→　全 3 回とも午前・午後の二部構成で考えており、合計 6 回実施する予定。子育て世代の方にも参加いただけるよう、保育ルームの設置を行う。詳細は次回会議でお伝えしたい。

→　全 3 回とも知遊館となっているのは、野田川わーくぱるが 4 回目のワクチン接種会場となっているため。各地域で開催できればよかったのだが、一定数の集客ができる会場として知遊館とさせていただいた。ご容赦いただきたい。

**6. ワークショップ**

○　４班に分かれて、「まちの魅力」「このまちに暮らして感じる幸せ」をテーマにワークショップを実施。ファシリテーターは、有識者の谷口会長、辻村委員、事務局の小谷主幹、井上係長が務めた。

○　開始前には、谷口会長から、本日のワークショップの目的は、委員間の交流と今後展開する「みらい会議」のお試しの場づくりである旨の説明がなされた。

○　各班のワークショップ結果は別紙のとおり。

○　ワークショップ後の谷口会長、辻村委員の感想は以下のとおり。

（谷口会長）こういうかたちで、楽しく、気持ちをリラックスして話せる場をつくると、いいアイデアやつながりが生まれます。同じテーブルの委員さんから素敵な言葉をいただいた。「話し合うのは大事。まとめていくことも大事。実践していくことがとても大事」。みなさんと一緒にタウンミーティングを実施していきますが、そういった中で一人でも二人でも、実践していく人、実践したいなと思う人が生まれるよう、町民も役場職員も巻き込んでいけたらなと思いました。

（辻村委員）みなさんから地域愛を感じました。幸せな気持ちになりました。みなさんの愛を引っ張り出しながら、自分自身は愛を感じながら、北近畿の発展につなげていく、そんな素敵な会にしていけたらと思いました。

**7. 次回審議会について**

○　日時：令和４年７月５日（火）午後７時 30 分

○　場所：元気館　農事研修室

○　内容：前期基本計画の振り返り、タウンミーティング「みらい会議」、ワークショップ等

**8. 副会長あいさつ**

（佐賀副会長）長時間お疲れ様でした。いろんな分野から会議に参画いただいていますが、好きと感じるものは共通して好きと感じられていたり、魅力あるものは誰もが魅力を感じているのだなということがよく分かった。いろんな意見を積み重ねていって、与謝野町が良い町になるようみなさんと一緒に考えて、そして、それをいかに実行に移していけるかということを考えることも私たちの仕事になるかと思います。みなさんご協力いただきますようお願いいたします。本日は大変お疲れ様でした。

**閉会**

以上

# 第１回与謝野町総合計画審議会

2022.06.07 [TUE] 19:30-21:30 ｜岩滝保健センター

与謝野町
YOSANO

# 本日のタイムテーブル

| | |
|---|---|
| 19:30-19:33 | 開会 |
| 19:33-19:38 | 町長あいさつ |
| 19:38-19:55 | 自己紹介 |
| 19:55-20:05 | 会長・副会長の互選 |
| 20:05-20:20 | 総合計画と総合計画審議会について |
| 20:20-20:35 | 第２次総合計画・後期基本計画について |
| 20:35-21:25 | ワークショップ【会場移動】 |
| 21:25-21:28 | 次回審議会について |
| 21:28-21:30 | 閉会 |

# 4. 総合計画と
# 総合計画審議会について

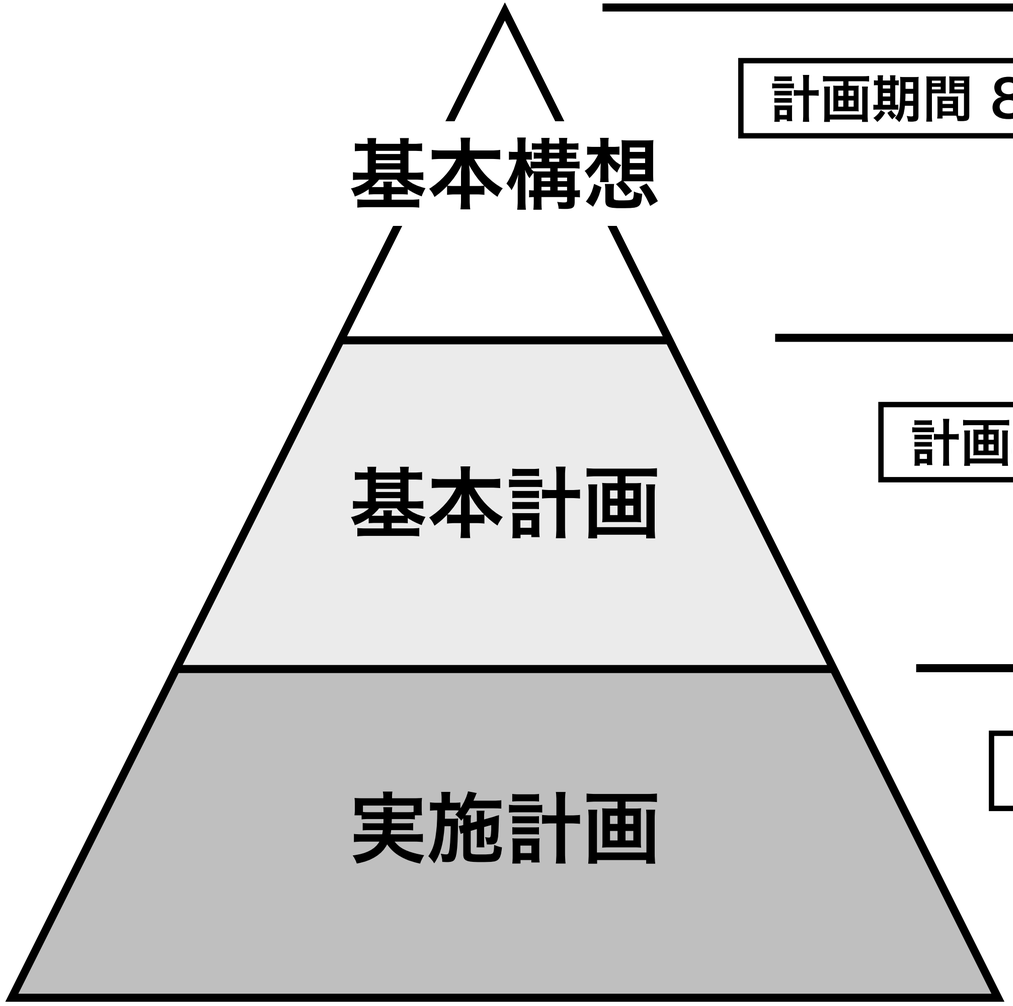
# 総合計画とは

## 総合計画の位置付け

# 町の最上位計画

（与謝野町総合計画条例第３条）

# 総合計画の構成




**計画期間 8年**

まちの未来像やまちづくりの基本理念、未来を実現するための基本的な考えや方針を分野別に示したもの

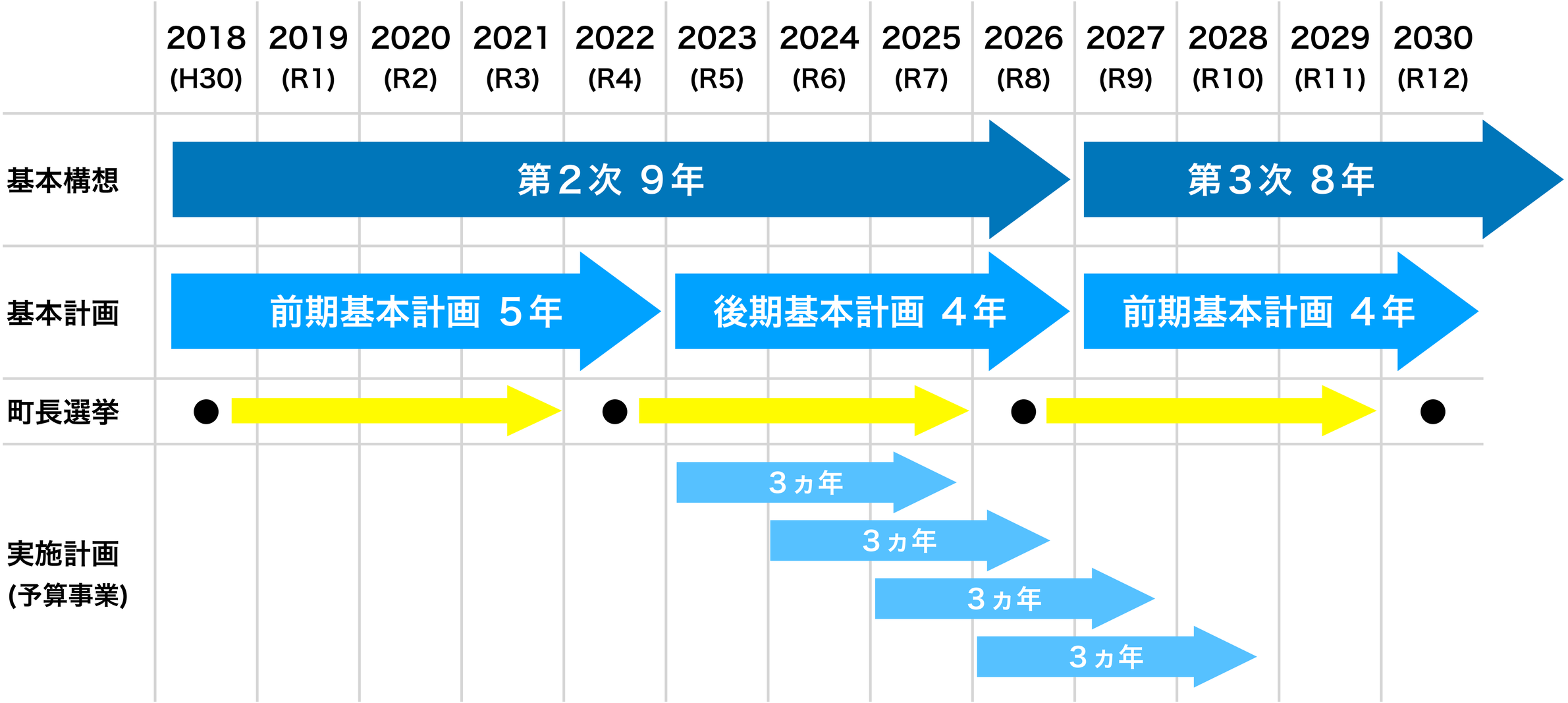
**計画期間 4年**

基本構想に示す未来像を実現するための施策を体系的に示し、その取り組み内容を記載したもの

**計画期間 3年**

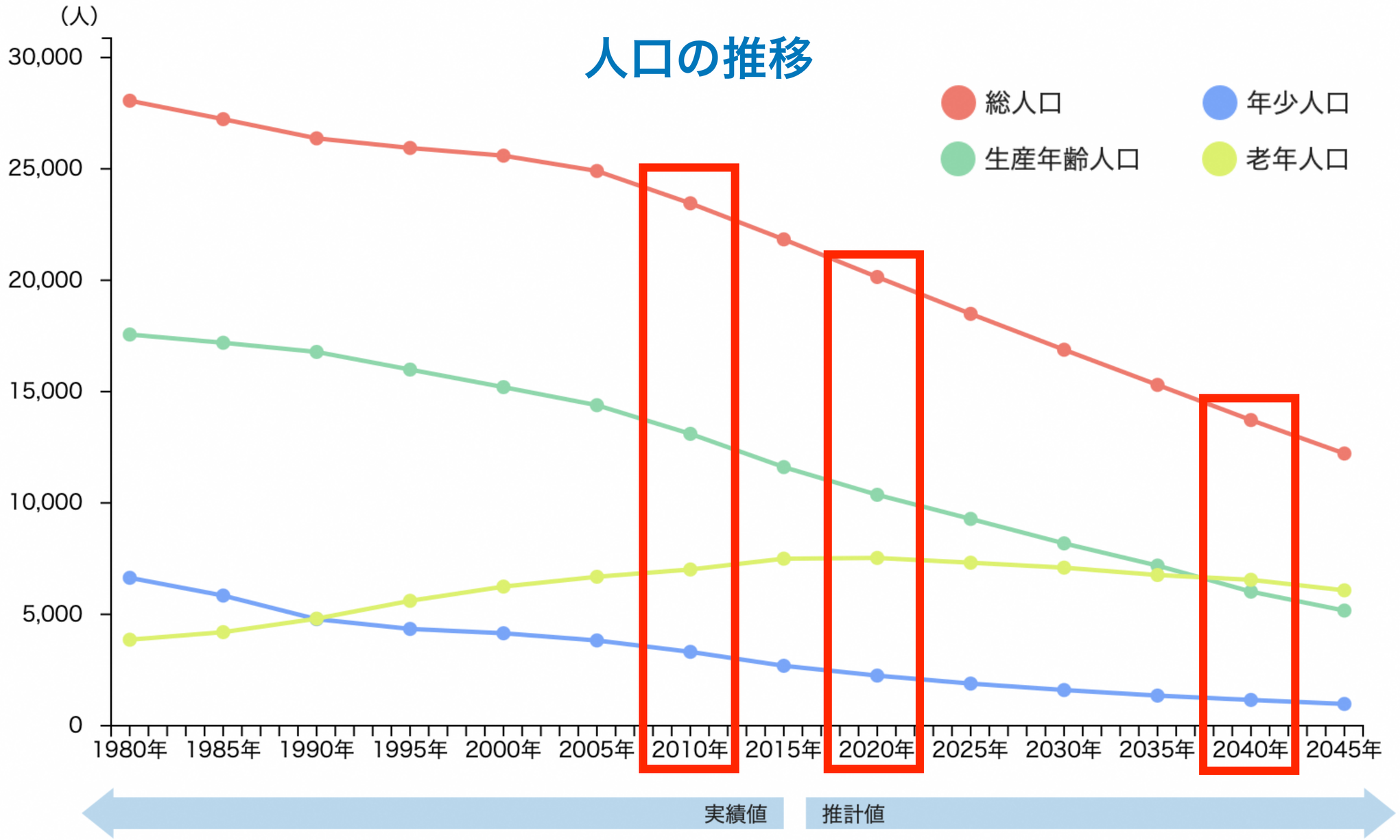
基本計画で定めた施策の優先度や財源、社会情勢を勘案し、実効性のある計画として定めるもの

# 総合計画の期間


2018 (H30)
2019 (R1)
2020 (R2)
2021 (R3)
2022 (R4)
2023 (R5)
2024 (R6)
2025 (R7)
2026 (R8)
2027 (R9)
2028 (R10)
2029 (R11)
2030 (R12)
基本構想
第２次 ９年
第３次 ８年
基本計画
前期基本計画 ５年
後期基本計画 ４年
前期基本計画 ４年
町長選挙
実施計画
(予算事業)
３ヵ年
３ヵ年
３ヵ年
３ヵ年

## 第２次総合計画策定時に想定した未来

# 2040年




【出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

## 人口動態｜将来推計人口

2010年

# 23,454人 → 20,107人

2020年

**10年間で約3,300人減**

# 人口動態｜転入・転出の推移

年間平均

**330人減**

2010→2020

**165人減**

**自然増減**

出生数 − 死亡数

**165人減**

**社会増減**

転入数 − 転出数

## 第２次総合計画策定に参加した町民

# 延べ2,000人

# 人・自然・伝統
# 与謝野で織りなす
# 新たな未来

## 基本構想｜まちづくりの基本理念

# みんな × みらい × みえる

与謝野町に暮らす
「みんな」の手で

今を生きるわたしたちが
未来を創造し、将来世代
のためにも未来志向で

ヒト・モノ・カネ・情報
などまちの資源や動きを
みえる化し

▼

# 3つの“み”によるまちづくり

# 基本計画｜分野別方針

1. 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち　産業　雇用
2. 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち　移住定住　観光　交流
3. みんなが自分らしく幸せに生きるまち　健康　福祉
4. つながりで笑顔を未来につむぐまち　結婚　出産　子育て
5. 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち　教育　文化　スポーツ
6. 美しくて住みやすい安心安全なまち　自然環境　生活環境　防犯　防災
7. 住民が主人公となるまち　協働　コミュニティ　行財政

# ―― 総合計画と総合戦略 ――

# 地方創生とは

## 将来にわたって「活力ある地域社会」の実現

人口減少を和らげる

結婚・出産・子育ての
希望をかなえる

魅力を育み、ひとが集う

地域の外から稼ぐ力を
高めるとともに、
地域内経済循環を実現する

人口減少に適応した
地域をつくる

## 「東京圏への一極集中」の是正

【出典】内閣府「第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」加工

# 総合計画と総合戦略との関係｜政策体系

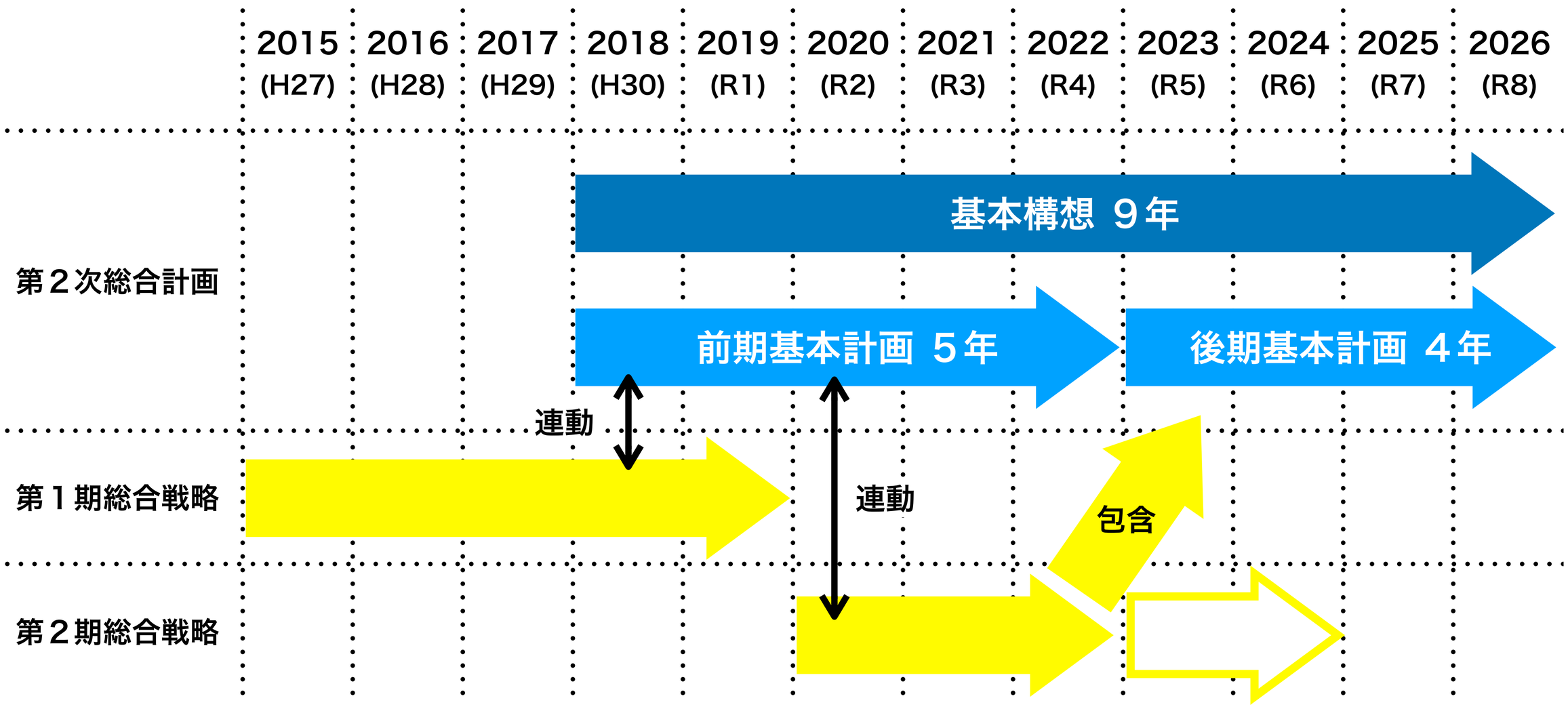
1. 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち　産業　雇用
2. 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち　移住定住　観光　交流
3. みんなが自分らしく幸せに生きるまち　健康　福祉
4. つながりで笑顔を未来につむぐまち　結婚　出産　子育て
5. 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち　教育　文化　スポーツ
6. 美しくて住みやすい安心安全なまち　自然環境　生活環境　防犯　防災
7. 住民が主人公となるまち　協働　コミュニティ　行財政

「人口減少克服」「将来にわたる成長力確保」
「活力ある日本社会の維持」に資する施策を
横断的にとりまとめたもの

→

第２期与謝野町総合戦略
「未来への約束」

# 総合計画と総合戦略との関係｜計画期間



# ―― 総合計画審議会の役割 ――

## 総合計画審議会の位置付け

# 総合計画の策定並びに推進に関し
# 必要な事項を調査及び審議を行うため、
# 与謝野町総合計画審議会を置く

（与謝野町総合計画審議会条例第１条）

## 総合計画審議会での審議事項 ①

# 第２次総合計画

▼

# 後期基本計画案の答申と進捗管理

## 総合計画審議会での審議事項 ②

# 第２期総合戦略

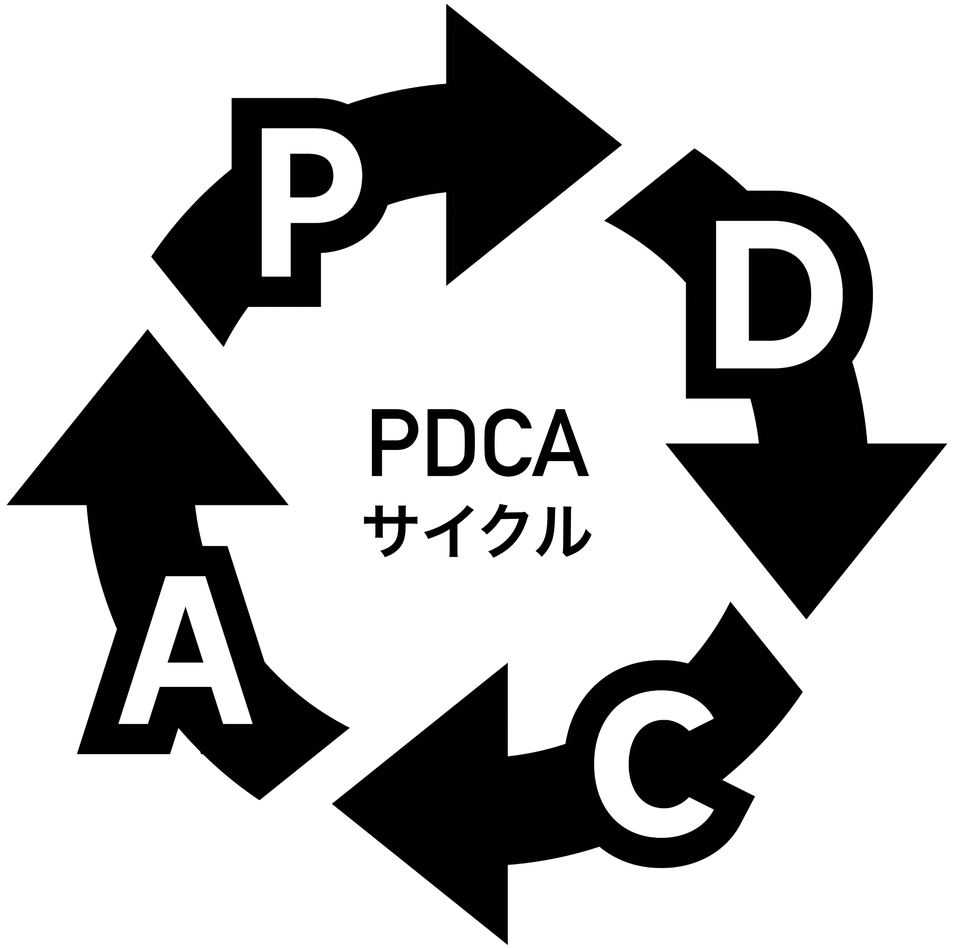
▼

# 進捗管理と
# 後期基本計画への包含

# 総合計画審議会の役割

**PLAN**
計画を立てる

**DO**
計画を実行する




**ACTION**
改善し
次につなげる

**CHECK**
施策を評価する

# 5. 第２次与謝野町総合計画
# 後期基本計画の策定について

# 町民参画

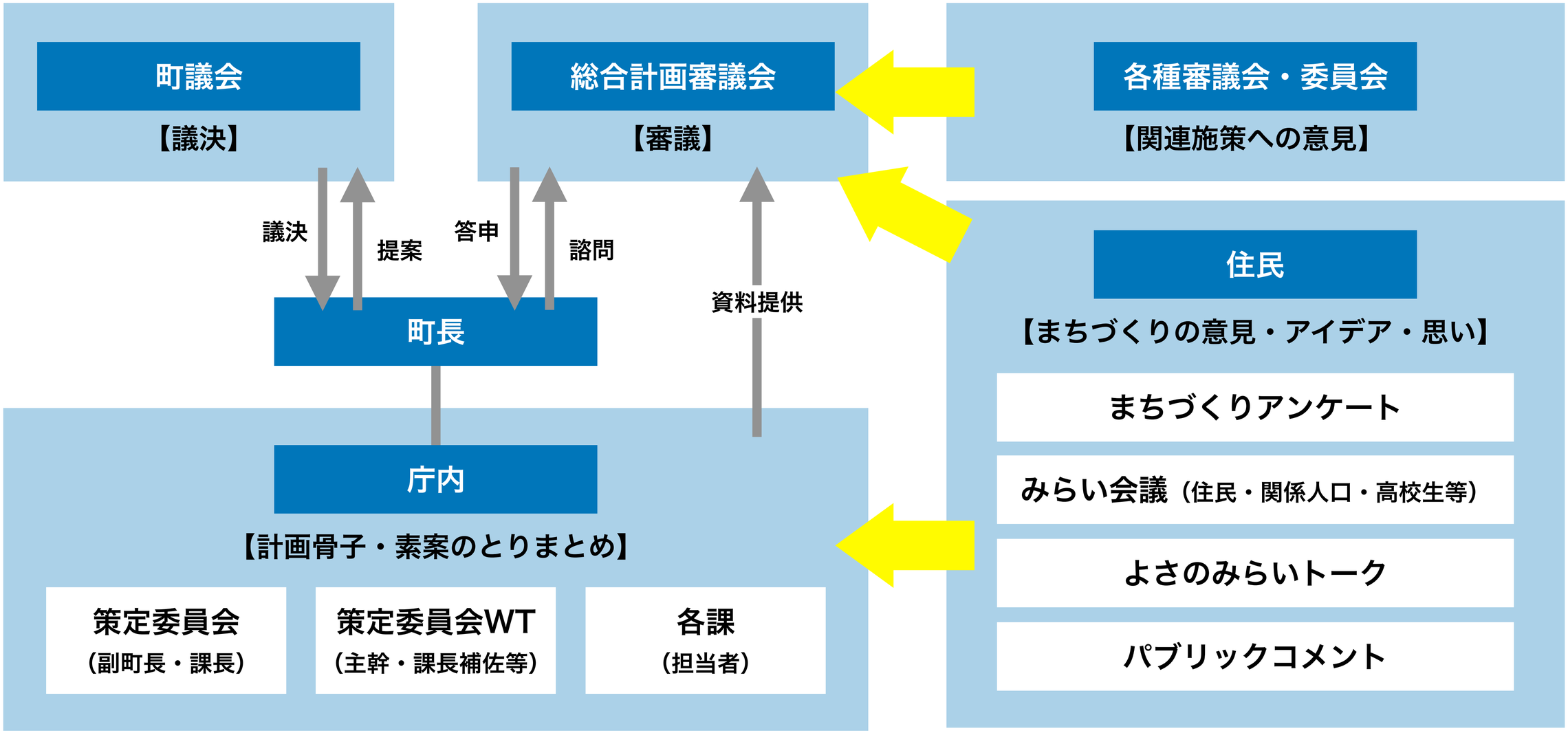
# 評価・検証

## できる指標を定める

# 予算・決算

## と連動した実効性の高い計画

# 計画の策定体制


町議会
【議決】
総合計画審議会
【審議】
各種審議会・委員会
【関連施策への意見】
議決
提案
答申
諮問
資料提供
町長
住民
【まちづくりの意見・アイデア・思い】
まちづくりアンケート
みらい会議（住民・関係人口・高校生等）
よさのみらいトーク
パブリックコメント
庁内
【計画骨子・素案のとりまとめ】
策定委員会
（副町長・課長）
策定委員会WT
（主幹・課長補佐等）
各課
（担当者）

# スケジュール

| | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 庁内<br>・策定委<br>・WT | ・前期計画評価検証 | | ・後期計画骨子案検討、重点戦略検討<br>・成果指標（施策別）設定<br>・住民アンケート | | | | 後期計画素案・<br>最終案検討 | | 後期計画<br>最終案作成 | | |
| 総合計画<br>審議会 | | ●<br>第4回<br>・評価検証<br>・アンケート | ●<br>第5回<br>・評価検証<br>・第5期最終会議 | | ●<br>第1回<br>・第６期発足 | ●<br>第2回<br>・前期計画の振り返り<br>・タウンMTG | ●<br>第3回<br>・骨子案<br>・重点戦略<br>・アンケート結果 | ●<br>第4回<br>・素案 | ●<br>第5回<br>・最終案 | | ●<br>第6回<br>・答申 |
| 住民<br>参画 | | | | | アンケート<br>・無作為抽出<br>2,000人 | | タウンミーティング<br>・みらい会議（分野別・全6回）<br>・よさのみらいトーク（随時） | | 意見<br>募集 | | |
| 議会等 | | ●<br>3月定例会 | ●<br>町長町議選 | ●<br>5月臨時会<br>・条例改正 | ●<br>6月定例会<br>・新町長施政方針、肉付け予算 | | | ●<br>9月定例会 | | | ●<br>12月定例会<br>・提案、審議 |
| 広報 | | | | | 広報よさの（総合計画連載）・KYT（番組内コーナー/不定期） | | | | | | |

# 第1回与謝野町総合計画審議会　ワークシート

A 班

話は変わる。まとめ出すのが大事。

人の縁は不思議

出会えたことが大事。

## 「わたしは〇〇推しです！」

－まちの魅力を考えてみましょう－

ヒト

- 移住者
- だれでも受け入れる！
- 話せばわかる欲のない

モノ

- 加悦ハーブエリア
- ツーサイドパーク
- シャケ
- 大江山
- 与謝峠からの夕日の風景
- 農業ホップ
- ちりめん産業（着物）
- ちりめん
- 桜
- 農業

コト

- 祭り
- 自然豊

## 「〇〇に幸せを感じます！」

－この町に暮らして感じる「幸せ」を考えてみましょう－

今

- 今生きてる事
- 健康であること！
- 思いが大変です。でも
- 人生の縁
- ご近所とのつながり
- 子供と一緒
- 仕事が出来る

20年後

- 妻と私と町おたがいのわたしと
- 人口が増えていること！
- 明るい未来！楽しい町

# 第1回与謝野町総合計画審議会　ワークシート

B 班

## 「わたしは〇〇推しです！」

－まちの魅力を考えてみましょう－

ヒト

- ご近所づきあい
- 子供が多い 明るく感じる
- 近所とのつながりが強い
- 役場の人が近い。
- 人と人との繋がり
- 人が優しい〈温かい〉
- 舎人くささが未だに残っている。（いい意味で）

モノ

- 見る所 遊ぶ所が有る。（多い）
- 海も山もアクセス近い
- 自然が美しい（多い）
- 各地域に小学校があった（ある）
- 自然が多い
- 巨樹
- 古い石仏
- 福祉事業所が多い
- 災害に強い地形？環境。

コト

- 移動しやすい（町内移動）
- 子育てしやすい
- 祭りが楽しい。
- 教育の充実

## 「〇〇に幸せを感じます！」

－この町に暮らして感じる「幸せ」を考えてみましょう－

今

20年後

# 第1回与謝野町総合計画審議会　ワークシート

C 班

## 「わたしは〇〇推しです！」

－まちの魅力を考えてみましょう－

ヒト

- 仲間がある（ボランティア）
- あたたかい
- 方言
- 人づきあい いがみあわない 悪い、いやな。
- ご近所付き合い
- おせっかいな人々
- フジノトーフ
- 米がうま
- 水がうま
- 海産物がうまい
- 天橋立
- 海 あそビー
- あそビーイベント
- あそビー
- 自転車道
- 海がある
- 特養
- 野菜 駅
- 業ムスーパー
- 山 ミラクル内
- クロクチ
- 小中高校
- 一望観山
- ジップスクエア
- 北部医療センターがある
- 海院
- 自然豊か
- 自然
- 自 大江山 与謝ビー
- 男山
- 便利
- 一字観公園
- アスカ
- 手クリキ
- アドリアーノ
- まのや

コト

- 夏まつり
- あそピク
- キャンプ
- コト まつり ミヤウチ・若宮
- 祭り（かぐら）
- 祭
- きすつり
- シーバスつり

## 「〇〇に幸せを感じます！」

－この町に暮らして感じる「幸せ」を考えてみましょう－

今

- 山に行くこと。
- 雲の上
- 自給自足 米・野菜
- 暮らせない
- 社員とBBQ
- ファーマーズライス

20年後

- みんなが幸せに感じる
- 足の確保 バス等
- 系
- 息子たちがミヤノ帰ってくる
- 子供達が幸せに暮らせるように。
- 安心
- 便利
- 仕事バリバリ
- 元気でいる。
- 自立して迷惑かけず
- 健康年齢
- 人との交流（出掛ける）
- 持続可能な町とは

# 第1回与謝野町総合計画審議会　ワークシート

D 班

## 「わたしは〇〇推しです！」

－まちの魅力を考えてみましょう－

ヒト

面倒見がいい

温かさ
人があったかい

団結力
まちの一体感

あいさつでつながる世代交流

Welcome感

まちがほどよい大きさ

つき会いきょり感!!
ジェネレーションギャップ

モノ

(みんなが集まる)
地蔵盆
→ 3世代!!

地域が個性豊か

交流の場
(運動会など)
世代間交流

コト

猪子に祭り

助け合い
(共助力)

## 「〇〇に幸せを感じます！」

－この町に暮らして感じる「幸せ」を考えてみましょう－

今

安心・安全な食のある生活

コミュニケーションが活発な場所がある

できることができる場所がある

農薬フリー
有き栽培
京の野菜

ゆったりとした在宅時間も!!

自然循環農業

豊かな自然(ウノトリ)

20年後